

ジャガー Fペイス S×竹泉荘

(宮城県・遠刈田温泉)

SUV離れしたスタイルに見えませんか
悪路を激走するのではなく、Fペイスはこういう活気ある宿や
都会が似合う洗練されたデザインが魅力。とはいっても4WDですし
荷室も広々としており、荷物の多くなるこの季節の
お泊まりドライブデートにはうってつけのモダンなSUVですよ。

Jaguar F-PACE



宿からの眺望も素敵です

宿最上階の雲海ラウンジには庭園とテラスが
ついており、雄大な蔵王連峰を一望。
静かな環境が緊張感を解きほぐしてくれます。

の宿ですが、それを感じさせない敷地の広さと建物のおかげで静けさに満ちており、大人のふたりが訪れるにはうつづつけの宿。さらに、館内のインテリアは細部にいたるまでモダンジャパニーズを意識したデザインの素晴らしいもので、聞けば空間デザイナーがペニンシュラ東京を手がけた橋本タ紀夫氏というのにも納得。美しいクルマを創造する”という理念をもつジャガーでこういう美しい宿に行くと、見た目にキレイですし心のどこかでトキメキにも似た、いい旅になりそうな予感が生まれてくる。それは男も女も同じで、單純ですけど美しいモノを見れば、やっぱり気持ちがいいのです。男たるもの外見なんて、と思われる方もいるかもしれません、が、冒頭でも述べたように、生き様は顔に表れます。いまの自分の顔をデザインしているのは過去の経験だと思うと、オヤジさんにとって遊びはとっても大事、ということを考えさせられた旅となりました。

SUVに乗って出かけたのは、宮城県の遠刈田温泉にある竹泉荘です。こちらは全32室のやや大きめ

TE-ACES
Chikusenso

モテるために第一印象がとても大事。だから、デザインにこだわったクルマのほうがわかりやすくモテやすい。それを身をもって感じたのが
ジャガー Fペイス。ジャガー初のスポーツSUVに乗って訪れたのは
これまた美しいデザインに仕上げられた、東北は蔵王の名宿でした。

写真 森 浩輔 文 いとうゆうじ

気持ち良さをもたらす
デザインの力

人は見た目が……といいますがよく考えてみると至極真っ当なことかもしません。というのも、オヤジさんもいろんな経験をしてくればそれが顔に出るのは当然です。だからこそ充実した日々を過ごし自分を磨くことが大切に思えてくる。つまりオヤジさんにとって外見は、自分が通ってきた道の終着であるわけですね。そして、なにも特別ハンサムである必要はない、年齢を重ねればそれを上回る雰囲気というか、色気のようなものが外見から漂い女性を魅了するのですから、世のオヤジたちは大いに仕事をし、それ以上に遊べば遊ぶほどに魅力を増す、ともいえましょう。そういうライフスタイルのパートナーとして大オスマしたいのが、今回登場するジャガー Fペイスです。昨今の自動車業界ではこの手のラグジュアリーなSUVが続々と登場しておりますが、そのなかでもFペイスはデザイン的な部分で突出した存在。凜々しいフロントマスクにFタイプ譲りのテールランプなど、誰が見てもジャガーとわかるディテールをもつてているうえに、SUVとしての利便性も兼ね備えているのですから、これはかなり強者です。しかもSUV特有のちょっと粗野な感じは皆無で、それが都会が似合う特有の雰囲気へとつながっているのではないかと。このジャガーが初めて手がけたSUVに乗って出かけたのは、宮城県の遠刈田温泉にある竹泉荘です。こちらは全32室のやや大きめ

温泉宿とホテルのいいとこ取りな空間です

癒しをもたらす
洗練されたデザイン

今回訪れたのは、宮城・蔵王にある竹泉荘。いわゆる温泉街とは少し離れた場所にあり、雄大な自然に囲まれた敷地は2万坪もの広さを誇ります。その静かなロケーションもいいのですが、この宿で特筆すべきは館内に流れる上質な空気感。これがいったい何によって醸し出されているのかといふて日本の伝統を表現するために宮城県内で採掘された石や和紙、西陣織といった本物志向のインテリアにありました。これらを活用してコンセプトであるモダンジャパニーズを表現しているのですね。そのデザインのティストもほどよく

力の抜けたサジ加減で、それが居心地の良さにつながっており、心からリラックスできる環境が整っています。また一般的な旅館とは異なり、いわゆる仲居さんの的な客室担当係がないので、チェックイン後はホテルのように気ままに滞在できるというのも特徴。堅苦しくもなく、温泉に入つて浴衣に着替えて館内のバーで一杯、なんどことができるのも温泉宿ならではのメリットかと。

で、食事は日本料理「竜神」で供されるのですが、こちらのインテリアもまた秀逸。金箔吹きの天井や波袖染めの壁、仙台箪笥を使ったワインセラーなど伝統とモダンな感性が息づくディテールによつて、落ち着きある空間となつておきにしたい宿となる。それも竹泉荘の魅力といえましょう。



檜の内風呂付きのスイートルーム

パノラマビュースイートは、和室の全面ガラスや湯船から蔵王の大気が愛でられる贅沢さ。囲炉裏のテーブルや西陣織の襖など室内にもモダンジャパニーズな感性が随所に活かされています。

ひと目見た時からの好印象です
宿の玄関からライブラリーラウンジを見渡した風景。モダンでお洒落なのに肩に力が入っていないというか、リラックスできる格好良さ。これが上質な空気感とマッチして癒しの時間を生むのです。



今月のデートスポット
Chikusenso 竹泉荘 Mt.zao Onsen Resort & Spa
蔵王山麓に佇むお宿。温泉はナトリウム塩化物・炭酸水素塩・硫黄塩泉の源泉掛け流し。
アートな空間でゆったりとくつろぎます。

懐石料理と郷土食の素敵なマリアージュ
取材時は11月のメニューでしたが、メインは仙台牛の鉄板焼き。
食事はとびこをたっぷりのせた蟹ご飯という充実した内容。運ばすれば2日目はふぐや蟹を使った懐石にアレンジもしてくれますよ。

夜も朝もいろいろ楽しめますよ
無垢の一枚板をカウンターに使ったバーでは、渋いバーテンダーさんがマジックを披露。また朝食は中庭を見ながら時間に合わせて土鍋で炊き上げた、地元産のホカホカのひとめぼれをいただけます。



懐石料理と郷土食の素敵なもの

取材時は11月のメニューでしたが、メインは仙台牛の鉄板焼き。
食事はとびこをたっぷりのせた蟹ご飯という充実した内容。運ばすれば2日目はふぐや蟹を使った懐石にアレンジもしてくれますよ。

今月のデートスポット
Chikusenso 竹泉荘 Mt.zao Onsen Resort & Spa
蔵王山麓に佇むお宿。温泉はナトリウム塩化物・炭酸水素塩・硫黄塩泉の源泉掛け流し。
アートな空間でゆったりとくつろぎます。

0224-34-1188 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉
上ノ原88-11 アクセス/東北自動車道・白石IC~
えぼしスキー場方面へ 料金/3万1000円~
(1泊2食付き、税・サ込み) www.mtzoresort.com